

山梨は、  
挑戦と近い。  
未来と近い。

# 第3期実証実験 サポート事業

## TRY! YAMANASHI!



山梨県では、テストベッドの聖地化を目指して山梨県全域を対象にした最先端技術やサービスの社会実証プロジェクトを募集します。実証エリアを問わず、最終的な社会実装に向けて自治体職員が全面的にサポートします！

### 山梨県の サポート内容

山梨県全域を  
対象にした  
伴走支援

専門家による  
アドバイス

最大750万円の  
経費支援  
(補助率3/4)

※その他、PR含め採択企業に必要な全ての支援を行います。

### プロジェクト募集期間

令和4年 **6月15日** ~ **7月15日** 正午

### 山梨県が実証実験支援に取り組む理由

近い将来、品川・名古屋間でリニア中央新幹線が開業し、山梨県には中間駅としてリニア駅が設置されます。これにより、本県は東京都心から25分、名古屋から45分で結ばれ、時間距離の劇的な短縮、飛躍的なアクセス向上が見込まれます。

山梨県ではリニア開業を機に、本県が国内外の皆様の目的地として選ばれるため、目指す姿として、**テストベッドを突破口に最先端技術で未来を創るオープンプラットフォーム山梨**を掲げました。地域特性を活かした実証実験が盛んに行われる環境づくりを進め、最先端技術で世界に貢献する山梨の実現に向けて挑戦していきます。



主催：山梨県  
事務局：有限責任監査法人トーマツ

## 全体スケジュール

6月15日

募集開始

7月5日正午

早期参加意向表明特典期限

早期特典

7月5日正午までに参加意向表明を完了し、かつ、希望される方には、山梨県への質問・確認事項の回答に加え、一次審査に向けて具体化が必要なポイント等についてフィードバックいたします。

7月15日正午

事業提案書・参加意向表明期限

8月上旬(予定)

書類審査結果通知

8月下旬(予定)

プレゼン審査会

プロジェクト採択から令和5年2月末まで

実証実験実施

令和5年3月(予定)

成果報告会 ※採択者全員が出席

## 本事業で活用できる山梨県の特徴

特徴

1

山梨は、  
挑戦と近い。  
未来と近い。  
TRY! YAMANASHI!

### 山梨県全域に渡る支援ネットワーク

県内の27市町村、起業家コミュニティ、支援機関、県内企業、大学、病院などのネットワークをはじめ、山梨県全域で支援ができる体制が整っています。

特徴

2

### 水素・燃料電池の最先端研究

山梨大学や電力貯蔵技術研究サイトなど、水素・燃料電池に関する世界トップクラスの研究開発拠点が集積しています。(日本を代表する燃料電池の研究機関である技術研究組合FC-Cubicの移転も決定)

特徴

3

### 医療機器専門の支援機関による支援

県内企業の医療機器産業への参入支援を行うメディカル・デバイス・コリドー推進センターが、臨床試験のコーディネートや県内企業とのマッチングを支援します。

特徴

4

### スマート農業の連携支援

先端技術に関心の高い農業者や、実証実験に必要な圃場の紹介など、スマート農業分野での連携を支援します。

特徴

5

### 行政、産業、暮らしなどのDX推進

行政DXに寄与する技術の導入やデジタル技術によるQOL向上などに取り組んでおり、多様なDX提案を受け入れる環境が整っています。

## 応募方法

専用Webサイト [https://www.pref.yamanashi.jp/try\\_yamanashi/support.html](https://www.pref.yamanashi.jp/try_yamanashi/support.html)

未来創造インフォで検索



問い合わせ先

山梨県リニア未来創造局  
リニア未来創造・推進課

電話：055-223-1363(直通) 担当: 箭本  
メール：yamato-uhxkr@pref.yamanashi.lg.jp